



高等学校



1

JRC部員のユニセフ活動

佐賀県立佐賀農業高等学校

報告者 佐賀農業高校 JRC部

本校 JRC部のユニセフ活動は1998年に始まりました。はじめはユニセフの名前さえ知らないものや、名前は知っていてもどんな活動をおこなっているのかわからない部員ばかりでした。私たち JRC部員でさえこの様な状態であったので、本校生徒にユニセフについて知ってもらうには、大きな舞台での活動が必要だと思いました。

そこで、文化祭の佐農祭で活動することにし、パネルを展示しました。しかし、ただのパネル展示だけでは来客者に見てもらえないと思い、部員たち全員で知恵

を絞りクイズを考えたのです。クイズの答えはパネルを見れば分かるようにしました。正解者には、抽選で図書券やテレホンカードをプレゼントするとしたところ、1998年の佐農祭では、700を超える回答者がありました。

クイズは例えば次のようなものです。

1. ユニセフは政府などと協力して何を育てる支援をしていますか？
A 政治 B 子ども C 先生
2. 子どもたちが水運びの手伝いをする時に使う水がめの水が入った時の重さは何キロですか？

A.10kg B.15kg C.20kg
また、体験コーナーとして下痢による脱水症状を防ぐ経口補水塩の水溶液を JRC部員が作りそれを来訪者に飲んでもらったり、15キログラムの水がめを持ってもらったりしました。

生徒のみならず地域の方々が活動の趣旨を理解してくださったことが、クイズの回答数や募金額から分ります。募金をしてくださった方々には部員が作ったしおりを差し上げることにしました。

今後も「ください!! あなたの優しさを!!」と、ねばり強く呼びかけたと思います。